

Pair Letter

ペアレター



化学療法内科
 がんを内科的治療でアプローチ
特集 医療機器のスペシャリスト
 臨床工学技士

発行元：松戸市立総合医療センター 総務課

外来診療一覧 (R5.4.1 現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

	診療科名	外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考	
内科系	腎臓外来	一般外来	火・木曜日休診	
	糖尿病・代謝・内分泌	一般外来		
	リウマチ・アレルギー	一般外来		
	循環器内科	一般外来/ペースメーカー外来		
	呼吸器内科	一般外来		
	消化器内科	一般外来		
	脳神経内科 (予約制)	一般外来		
	血液内科	一般外来		
	緩和ケア科 (予約制)	診察は外来主治医と相談		
	総合診療科	一般外来		
外科系	皮膚科 (完全紹介予約制)	一般外来		
	化学療法内科 (予約制)	診察は外来主治医と相談		
	外科・消化器外科・乳腺外科	一般外来		
	呼吸器外科	一般外来	火曜日休診	
	心臓血管外科 (予約制)	一般外来		
	脳神経外科	一般外来		
	整形外科 (完全紹介予約制)	一般外来/小児整形/成人股・膝・肩・肘関節/手/側弯症/リウマチ		
	形成外科 (予約制)	一般外来	水曜日休診	
	眼科 (完全紹介予約制)	一般外来	火曜日休診・木曜日午後休診	
	耳鼻いんこう科 (完全紹介予約制)	一般外来		
小児	泌尿器科	一般外来		
	産婦人科 (完全紹介予約制)	一般外来/妊婦健診/不妊外来		
	歯科口腔外科 (完全紹介予約制)	一般外来	月曜日手術日より初診のみ	
	小児科	一般外来/小児神経/腎臓/アレルギー/呼吸器/血液/循環器/感染/内分泌		
	小児外科 (月曜日午後予約再来のみ)	一般外来	月曜日午前休診、水・金曜日休診	
	小児脳神経外科	一般外来	月・水・木曜日休診	
	小児心臓血管外科	一般外来		
	新生児科 (予約制)	一般外来/シナジス外来	月曜日午後・火曜日休診	
	その他	放射線治療科 (予約制)	一般外来	水曜日休診(木曜日再来のみ)
		救急科(再来) (予約制)	再来患者 11:00 ~ 12:00	
精神科		現在休診中		
特別外来	女性特別外来 (予約制)	一般外来	木曜日以外は休診	
	禁煙外来	総合診療科外来へ		
	セカンドオピニオン外来 (予約制)	一般外来		
	母乳外来 (予約制)	産婦人科外来へ		
	ストーマ外来 (予約制)	人工肛門/人工膀胱(外科・泌尿器科)外来または外来主治医と相談		

松戸市立総合医療センター Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1
 TEL 047-712-2511 (代) FAX 047-712-2512 (代)

【診療】 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】 初診：午前8時30分～午前11時
 再診：午前8時～午前11時



総合医療センター
QRコード

交通アクセス：有料駐車場有(491台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス
 馬橋駅・北松戸駅からゆめいりバス、新京成八柱駅からシャトルバス



がんを内科的治療でアプローチ

当院は、「外来化学療法室」という化学療法内科医師と、がん化学療法看護認定看護師の在籍する、外来で化学療法が行える設備が整った施設です。千葉県の指定を受けた地域がん診療連携拠点病院として、がん患者さんとそのご家族を支えます。

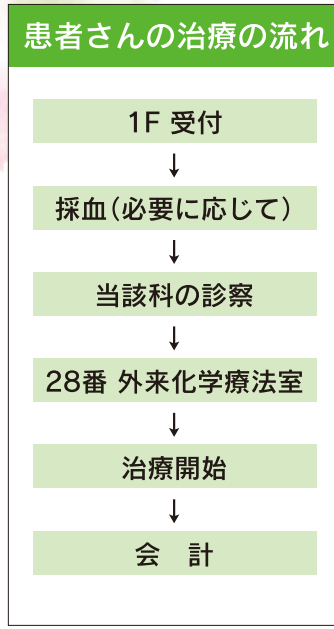


外来でも安心して治療が受けられる
「外来化学療法室」の体制をご紹介します

化学療法室の中には、化学療法内科の外来を併設しており、点滴の治療中も医師がすぐに駆け付けられる体制となっています。現在、常勤医師2名、認定看護師を含む看護師が9名おり、安心して治療を受けられます。また、多職種との話し合いも行っており、連携もスムーズに行われています。



さまざまな職種が集まり、患者さんの情報を共有したり、話し合いを行っています。



化学療法内科・外来化学療法室では各科でのがん診療・化学療法の「下支え」をしています。



患者さんとそのご家族

- | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 呼 | 泌 | 呼 | 皮 | 消 | 歯 | 消 | 血 | 乳 |
| 吸 | 尿 | 吸 | 膚 | 化 | 科 | 化 | 液 | 腺 |
| 器 | 器 | 器 | 科 | 器 | 口 | 器 | 内 | 外 |
| 内 | 科 | 外 | 科 | 内 | 腔 | 外 | 科 | 科 |
| 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 外 | 科 | 科 | 科 |

化学療法内科・外来化学療法室

薬剤師との関わり

がん薬物療法認定薬剤師をメインに、医師の指示のもと外来にてお薬の説明を行っています。薬剤師外来のブースや、外来化学療法室のベッドサイドで、患者さんが安心して薬物療法を受けられるようにサポートしています。不安、疑問点などあればお気軽にご相談ください。

抗がん剤治療薬の進歩

以前の抗がん剤治療は副作用の管理のため、入院して行うことが多かったのですが、がん細胞に集中的に作用する薬剤(いわゆる分子標的薬剤)が今世紀になり続々と登場し、「普段の生活をしながら」通院して抗がん剤治療を受けることが主流となっています。抗がん剤は現在200種類を超えています。常に最新の情報を入手し、それぞれの特徴を熟知したスタッフ、投与して管理する体制が整っています。

他科との綿密な連携で、患者さんにより良い治療法を探す

当院は総合病院として、37科もの診療科を備えています。特にがん患者さんの治療のために、呼吸器内科や消化器内科、消化器外科などのがんの専門的医師が集結し、チーム医療として患者さんの病巣の状態を検討し、より良い治療法を判断し、方針を決める体制が整っています。また、糖尿病や心臓病など持病のある、がん患者さんに対しても、チームで支えています。

専門的知識をもつ認定看護師が常に見守る中での安心した治療

外来化学療法室には、がん化学療法看護認定看護師や乳がん看護認定看護師など専門的知識をもつ看護師もいます。がん患者さんが、今後も安心して治療を受けながら、「自分らしい生活を送るため」に、悩みや不安などについても、患者さんと一緒に考えていきます。



「臨床工学技士」の専門技術で治療を支える

冠動脈血管造影検査および治療



冠動脈造影、ステントの治療では、診断装置の操作を行っています。また、緊急症例では心臓の補助装置の操作導入を行うこともあります。

体外式膜型人工肺「ECMO」



急性期病院として高度な医療を提供する当院では、ECMOを使用した治療も多く、医療機器の状態だけでなく患者さんの血液データや画像データから肺の状態や全身の状態を把握し、操作・管理を行います。

不整脈治療



ペースメーカーなどの植込み手術に立ち会い、その機器の初期設定などの技術的サポートをします。頻脈性不整脈治療の心筋アブレーション手術においては治療機器の準備、操作などを行います。

ダヴィンチの機器操作



近年では、ロボットを使用した低侵襲手術が増えています。このロボットの操作・管理を行うのも臨床工学技士の大切な業務の一つです。

血液浄化(透析)



血液浄化とは、血液から不要な老廃物を除去し生命活動に必要な物質を補充する治療法です。慢性期から急性期、特殊な病態にも対応できる多種の血液浄化装置を用いて、準備や操作などの技術的サポートを行っています。

呼吸器管理



患者さんに人工呼吸器という装置が装着された際、安全に装置が使用されているか、また装置に異常がないかなどを確認し、メンテナンス管理等も行っています。

ペースメーカー外来



患者さんに植込みしたペースメーカーや植込み型除細動器は定期的なチェックをする必要があります。専用の通信機器を用いてペースメーカーの情報を解析し、各患者さんに最適な設定にしています。毎週金曜日の午前に外来を設けて、フォローアップを行っています。

機器貸出・点検・管理



院内共通で使用する医療機器の点検・管理を行い、安全に使用できるようにしています。



臨床工学技士は、高度な治療を受ける時や手術を行う時に必要な医療機器の操作を行う、重要な仕事を担っています。臨床工学技士が病院の中でどのような仕事をし、活躍しているのかをご紹介します。

チームの一員として幅広く活躍する臨床工学技士って？
当院には、医師や看護師などとともに、患者さんの命を医学の知識と工学の技術で救う臨床工学技士が9名在籍しています。命を支えるエンジニアである職員の中には、さらに専門的技術の認定資格をもつ職員もおり、多くの現場で活躍しています。



人工心肺装置の操作

心臓手術の際、心臓と肺の代わりになる人工心肺装置を操作します。手術中は、医師からの指示や意見を求められることもあり、医師との信頼関係も必要不可欠です。当院は、新生児から成人まで幅広い症例に対応しています。



心臓血管外科兼臨床工学科部長 梅原 伸大

当院は、救急外来をはじめ、緊急で運ばれてくる重症患者も多く、ICUやHCUでの集中治療業務や、心臓カテーテル業務、人工呼吸器業務、小児集中治療業務など多岐にわたる業務をチームの一員として担っています。

被災地 トルコ共和国で 救急救命センター医師2名が現地で活動

2023年2月6日にトルコ南部で発生した大地震の災害支援のため、国際緊急援助隊の医療チームの一員として、第一次隊に竹田津史野医師が、第二次隊で八木雅幸医師が現地入りしました。余震の続く厳しい環境の中、日本医療チームのメンバーと1日約100人の診療を行い、約2週間の活動を終え帰国しました。

八木医師は、外来診療全体の統括役としての任務を担い、竹田津医師は、産婦人科の専門医の資格を生かし、主に妊産婦の外来診療に携わりました。



写真提供 JICA

東日本大震災の 恩返しをする思いで..

救命救急センター 八木 雅幸

1. 現地でどのような活動をされましたか？

外来部門長として、外来診療全体の管理を行いました。具体的なタスクは、トリアージから受付、予診、診察、処置室、レントゲンや検体検査、リハビリなどの部門がうまく機能するようにすることと、診療・治療内容がトルコの方々にとって適切な良いものになるよう、現地の医療関係者とともに検討・調整することです。また、救急科医師として、外傷や熱傷、内科的疾患の診療、時には精神的な症状の患者さんの診療等も行いました。

2. どのような想いで活動していましたか？

自分自身も2011年の東日本大震災で被災した経験があります。その時は助けられる立場でした。その経験から、災害医療に関わるようになりました。激甚災害の場合には、国を超えた対応が必要になるため、国内外問わず対応できるように、国際緊急援助隊にも参加し、準備をしてきました。トルコは、東日本大震災の時に迅速にかつ長期に救助隊を送っていただいた国であり、恩返しの気持ちで活動しました。



写真提供 JICA

1. 現地でどのような活動をされましたか？

一次隊として現地入りをし、診療所の立ち上げのためにテントの設営や物品の搬送などから始まりました。外来だけでなく、病棟や手術室、分娩室などもあるため、大型テントを多数組み合わせさせて設営しました。

診療所の立ち上げ後は、救急科と産婦人科の専門医として、外来を中心に患者の診療にあたりました。いわゆる風邪症状の患者や、慢性疾患の患者、軽症外傷などの患者が多く、また震災以降に妊婦健診を受けていない妊婦の受診も多かったです。

2. どのような想いで活動していましたか？

妊婦や小児は災害弱者といわれています。産婦人科医として、特に妊婦の不安や小児の不安に少しでも寄り添えるように活動しました。妊婦健診で元気な赤ちゃんをエコーで見せたときに、妊婦さんから笑顔が見られたときには、とてもやりがいを感じました。言葉が通じなくても、表情やジェスチャーで感謝を伝えてくれる患者が多く、こちらが逆に励まされることも多かったです。

被災地での患者さんの笑顔と ありがとうございます励まされながら..

救命救急センター 竹田津 史野



写真提供 JICA

外来を受診される方へ

診療科により、紹介制や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。



※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります

- ・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
- ・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合

※2 初診の予約方法

- ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法
(お手元に紹介状をご準備ください)
- ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません

- ・救急車で当院に搬送された方
- ・生活保護による医療扶助の対象となる方
- ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
- ・労働災害・公務災害で受診の方
- ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方

松戸市長へ表敬訪問を行いました

3月17日(金)に被災地での活動報告のため、
松戸市長へ表敬訪問をしました。

松戸市長との対談では、医療方針の際の現地
医師との調整談や氷点下の中での被災地の現状、
医療を通じての妊婦さんやお子さんとのふれあ
いなどを報告し、松戸市長からは、「市の職員
が貢献できて大変うれしく思う」と感謝の言葉
をいただきました。



(左) 竹田津史野 医師 (中央) 八木雅幸 医師
(右) 本郷谷健次 市長